

サイアム・ニッポン・スチール・パイプの能力増強について

当社は、今般タイ・インドネシアを中心とする自動車用鋼管の需要増に対応するため、タイに拠点を置くサイアム・ニッポン・スチール・パイプ(当社60.8%出資;以下、SNP)のインドネシアにおける鋼管製造・販売を行う子会社(以下、新会社)を設立いたします。

ASEAN諸国及びインドにおける自動二輪・四輪車の生産台数は着実に増加しており、特に、タイ・インドネシアにおいては、日系完成車・部品メーカーが既に能力増強を進めています。これに伴い、自動車用鋼管需要も拡大しており、当社は需要家各社から、増産対応を要請されておりました。

新会社は、SNPが保有する鋼管製造ノウハウを全面的に導入し、インドネシア国内で高精度・高品質の自動車用鋼管を安定的に供給することで、現地既進出の日系部品メーカー各社の増産・即納要請に対応していく予定です。

今後、SNPと新会社が連携し、成長著しい東南アジア各地向け自動車用鋼管需要に機動的に対応できる事業体制を構築することで、需要家各社のニーズに応え、当社の自動車用鋼管分野における総合的な営業力の更なる強化を図りたいと考えております。

記

1. 社 名：PT.Indonesia Nippon Steel Pipe
2. 資 本 金：8,500千ドル(出資構成：SNP95%、トシダ工業株5%)
3. 社 長：大久保均(SNP社長が兼務)
4. 所 在 地：西ジャワ州カラワン県チカンベック プキット・インダー工業団地内
(ジャカルタ市内より約60km)
5. 営業生産開始：2007年1月(予定)
6. 総 投 資 額：約22億円
7. 生 産 設 備：電気抵抗溶接鋼管造管設備・冷牽設備・熱処理炉各1ライン、切断機数台
8. 従 業 員 数：約140名(内 日本人4名)
9. 生産販売品目：自動二輪・四輪向機械構造用鋼管
10. 生産能力：約1,200ト/月

<参考：サイアム・ニッポン・スチール・パイプの概要>

1. 社 名：Siam Nippon Steel Pipe Co.,Ltd.(略称 SNP)
2. 資 本 金：779.25百万バーツ(当社出資比率：60.8%)
3. 社 長：大久保 均
4. 所 在 地：タイ ラヨン県サイアム・イースタン工業団地内
5. 営業生産開始：1996年1月
6. 生 産 設 備：電気抵抗溶接鋼管造管設備2ライン、冷牽設備4ライン、二次加工設備等
7. 従 業 員 数：約750名
8. 生産販売品目：自動二輪・四輪向機械構造用鋼管
9. 生産能力：約4,000ト/月

<お問合せ先> 新日本製鐵株：総務部広報センター 03-3275-5021

以上